

県立広島病院

消化器疾患の患者さんに対し、高度な専門医療を安全かつ迅速に提供します。

消化器センター

西6
南5
病棟



センター長
隅岡 正昭
副院長(兼)
内視鏡内科主任部長

消化器センターの理念

- ・ 患者さん中心の専門性の高い医療を提供します。
- ・ 絶えず医療の質の向上を追求します。
- ・ より早く、より正確で、より安全な医療を提供します。



副センター長
板本 敏行
副院長(兼)
消化器・乳腺・移植外科主任部長

診療する主な疾患

悪性疾患

- 食道がん
- 胃がん
- 大腸がん
- 肝臓がん
- 胆のうがん
- 胆管がん
- 膵臓がん など

良性疾患

- 炎症性腸疾患
(潰瘍性大腸炎、クローン病など)
- 胃潰瘍・十二指腸潰瘍
- ヘリコバクターピロリ感染
- 大腸ポリープ
- 消化管出血
- ウイルス性肝炎
(B型肝炎、C型肝炎)
- 自己免疫性肝疾患
- NASHなどの脂肪肝
- 肝硬変
- 胆のう結石
- 胆のう炎
- 胆管結石
- 胆管炎
- 急性膵炎 など



待ち時間の短縮

当センターでは、患者さんのできるだけ早く治療したいという要望に応えるために、**初診から治療開始までの期間を可能な限り短縮します。**

診断確定から
1週間以内での治療開始が可能です！

7月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	
						1
2	3 診察	4	5	6	7 治療	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

チーム医療の実践

1日も早く治療をしたいという患者さんの要望に応えるために、初診・診断の段階から、その後の治療計画を見据えて、診療科・職種横断的なチーム医療をさらに充実させ実践しています。

診療科・職種の枠を超えたチーム医療を強化！

